

飼い主のいない野良ねこへ、保護（捕獲）・手術（繁殖制限）・返還のTNRプログラムに加えて、そのねこのテリトリーで暮らす皆さまと合意形成を目指しているエリアでの地域ねこプランは根付き易くなります。（地域ねこプラン・TNRプログラム・地域との協働、合意形成は、別項目）

TNRプログラムは行われているけれども、地域との合意形成に行き詰まっていることなどが関係し、ねこからの生活侵害苦情の繰り返されることも少なくありません。

同じ目的を目指す地域行政と協力しながら、TNRプログラムの行われていることを地域の住民にお知らせし、官民協働活動として地域ねこプランに進むエリアのねこには目印の付けられることがあります。（地域行政への報告や協働は、別項目。）

手術の終わったねこの目印には、飼いねこの身元の表示にも使われている首輪が良く知られています。そのほか、体に埋め込むマイクロチップ、耳の一部を切り取る方法、目立つ糸を耳の一部に結び付ける方法のほか、みみピアスや、入れ墨、ペイントも使われます。

いずれの方法にも一長一短があります。見た目に分かりやすい首輪ですが、室内の飼いねこと違い、装着不能も報告されています。（たすきがけ・口へのずれ込み・立ち木の枝へ引っ掛け、など）

マイクロチップは見た目からでは分かりませんし、耳を切り取る方法と同様に、ねこの肉体に関わるための戸惑いも聞かれます。

みみピアスや糸結びも、ねこの肉体に関わる戸惑いは同じです。入れ墨は見た目の判別に課題を残します。

地域の住民に、お外で適切に保護や管理のされているねこであることを一目で知らせやすい方法がどれなのか？を判断の基準にするとき、その地域の事情を考えながら、様々な方法の中から選ぶことができます。

みみピアスは、地域ねこプランに理解のある獣医さんが開発した、アピール効果の高い方法のひとつです。



みみピアスは、地域ねこプランの行われているエリアで、ねこの一生涯に渡り付けられていることを求められません。

地域ねこプランは、ねこがテリトリーとするエリアで、動物愛護と環境保全の両面からのまちづくりプログラムです。

このプログラムは、住民と行政とボランティアが同じ目的を目指す協働事業ですから、一時的に終るものでもありません。

手術の終わったことを知る目印であり、住民にはプログラムの始まったことを知っていただく目的を含んでいます。プログラムスタート時点では、チラシなどでアピールしながらデモンストレーション効果の目的も持ちます。

プログラムが地域に根付くとき、ねこの識別も行き届きますし、住民との合意形成もできていますので、特別な目印も次第にいらなくなります。

見た目も可愛らしいみみピアスですが、ねこの肉体に関わることは、他のいくつかの方法と同じです。

次頁に、みみピアスの基本的な付け方の参考例などを図解しました。

獣医学からの医療上の課題などは、付けた後のねこの耳の健康状態に、専門の医学知識を持つ獣医さんの判断に委ねられるとも考えられています。

不妊去勢手術の麻酔中にみみピアスを付けますが、獣医さんとはねこの耳の健康維持などについても、事前に充分なお打ち合わせをお願いしています。

みみピアスは、ねこの一生涯に渡り付いていなくても良いことや、遠目から地域の誰にでも分かりやすいことなどに気配りされている目印です。



地域ねこの目印 / みみピアス - 2 -



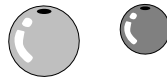
いずれのサンプル例も、獣医学の臨床例などから、医療的に確立した方法とは異なります。

糸の素材や、ビーズの大きさ、術後の医薬品処置や、経過後の処置、耳の肉厚や皮膚に支障のない部位、サンプル例以外の方法などは、手術を行う獣医さんと充分にご相談ください。

ビーズ大小各1個づつ・計2個（手芸や釣り具用の市販品。発砲スチロール製は不可）と獣医療用などの糸を使います。

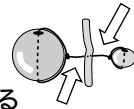
大・約4mm～（外側用）

小・約2mm程度（内側用）

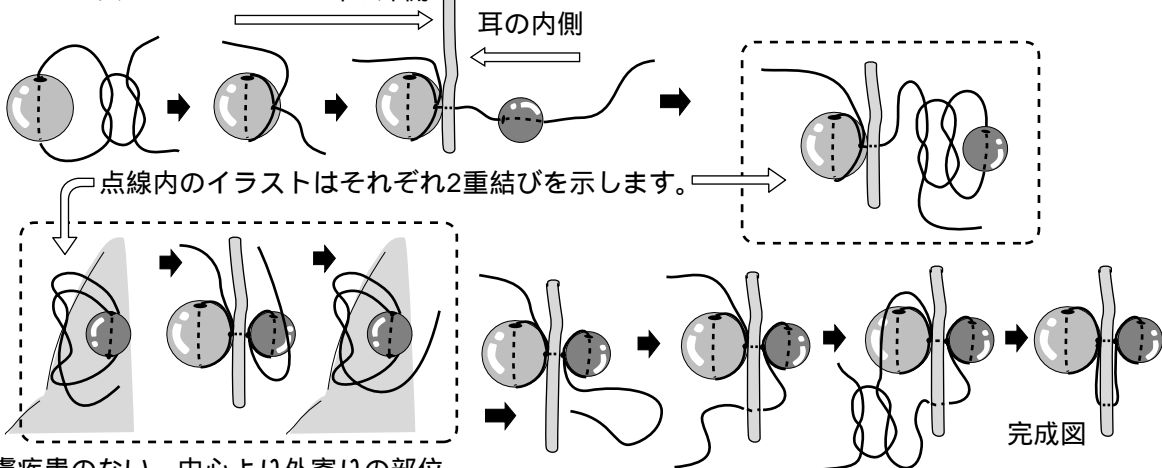


結びめは糸に遊びが出る程ゆるくなく、
耳を押し付ける程かたくなく。
ビーズは肉球の爪がかかる程大きなく。

大小ビーズの糸に遊びが出すぎる
ときは、皮膚を傷つけない注意も必要です。



この頁のイラストは... 耳の外側



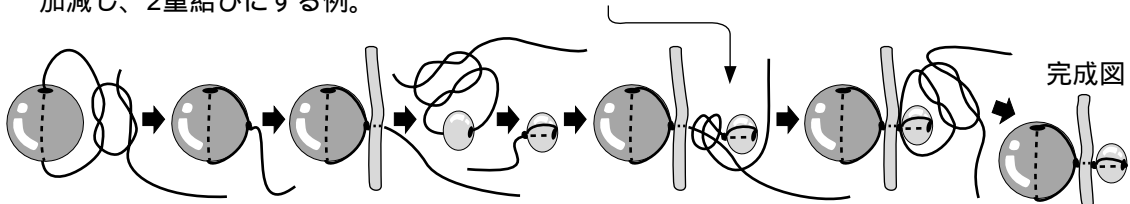
点線内のイラストはそれぞれ2重結びを示します。

皮膚疾患のない、中心より外寄りの部位

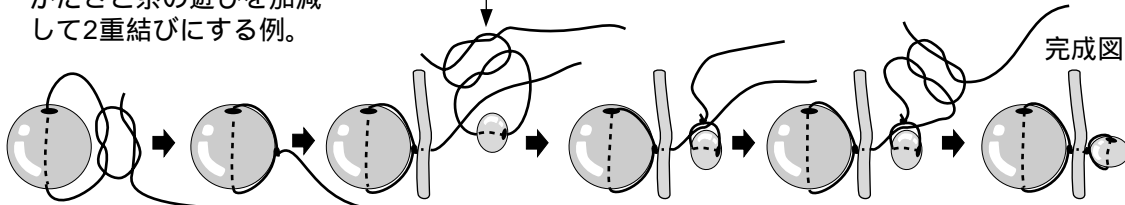
最初の糸から2mmくらい離れた位置に、もう一度通す。

大ビーズにも小ビーズにも糸を結んでおく例

小ビーズの糸を大ビーズの糸に結ばないでからめてから、耳に押し付けるかたさと糸の遊びを加減し、2重結びにする例。



大ビーズの糸を小ビーズを結ぶ糸にくぐらせて一緒に結び、大小ビーズの糸で耳に押し付けるかたさと糸の遊びを加減して2重結びにする例。



手芸用のビーズをヒモに固定するときにつぶして使うリング「かしめ玉・つぶし玉」の例

